

## 会議録

◇詳細—企画調整グループ 電話03-4566-2511

附属機関又は 会議体の名称		平成29年度 未来戦略創出会議(第8回)
事務局(担当課)		政策経営部企画課
開催日時		平成29年10月5日(木) 10時30分～11時30分
開催場所		庁議室(本庁舎5階)
議題		(1)平成30年度当初予算編成方針・部局枠配分額等について (2)平成30年度新規・拡充事業の追加提案等について (3)豊島区ワークスタイル白書について (4)豊島区IT白書について (5)平成29年10月～平成29年12月分イベント・事業等開催予定
公開の 可否	会議	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区行政情報公開条例第7条第1項第5号による
	会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委員	区長・副区長(2)・教育長・政策経営部長・総務部長・危機管理監・区民部長・文化 商工部長・環境清掃部長・保健福祉部長(代理:福祉総務課長)・健康担当部長・池 袋保健所長・子ども家庭部長・都市整備部長・地域まちづくり担当部長・土木担当部 長・会計管理室長(代理:会計課長)・教育部長・区議会事務局長
	幹事	企画課長(欠席)・財政課長・行政経営課長・区長室長・広報課長・総務課長・人事 課長・選挙管理委員会事務局長・監査委員事務局長
	説明者	情報管理課長、企画担当係長
	事務局	企画課企画調整グループ係長

## 審議経過

### (1) 平成 30 年度当初予算編成方針・部局枠配分額等について

**幹事** 資料に基づき、平成30年度当初予算編成方針・部局枠配分額等について説明。

平成30年度予算編成に向けては、区財政を取り巻く状況を踏まえ、依命通達及び事務処理方針に基づき、予算案の作成にあたられたい。予算案の作成にあたっては、行政評価などの結果を踏まえながら、事業一つひとつについて改めて検討を行い、歳出の削減に努めるとともに、より一層の創意工夫により、各事業の効率性や実効性を向上させるようお願いする。

なお、部局枠内経費に係る予算編成については、今回から枠内予算案を提出していただいた後に、財政課による再点検を実施させていただく。

**副区長** 厳しい財政状況も見込まれるが、財政調整基金の取崩しなしに予算編成をしていきたい。

⇒提案のとおり決定する。

### (2) 平成 30 年度新規・拡充事業の追加提案等について

**説明者** 資料に基づき、平成30年度新規・拡充事業の追加提案等について説明。

このたび、平成30年度新規・拡充提案の追加提案を実施する。対象事業は、法改正に伴うものなどの義務的的事业であり、提出期限は10月19日とする。

なお、既に実施した7月提案事業については、ヒアリング実施時に出た課題、修正点等を踏まえ、更新版の提出を依頼しているところであり、併せて提出いただきたい。

**副区長** 7月提案においてもかなりの数が出ている。積極的に取り組んでいることの表れでもあるが、査定は厳しくさせていただく。

⇒提案のとおり決定する。

### (3) 豊島区ワークスタイル白書について

**説明者** 資料に基づき、豊島区ワークスタイル白書について説明。

昨年5月から庁内にワークスタイル検討プロジェクトチーム等を設置し、超過勤務の縮減をはじめとする職員のワークスタイル変革に取り組んでいる。このたび、これまでの取り組みをまとめ、現時点での分析を行ったものとして、本区では初めてとなるワークスタイル白書として作成した。

内容としては、働き方を取り巻く国・都・区の動向、超過勤務の要因分析、ワークスタイル改革に向けた多角的な取り組み、今後に向けて、という形で記述をしている。

**区長** 区のワークスタイルを変えていこうという中で、白書は、区の現状を区民に公表し、理解してもらおうという大変重いものである。

**副区長** 改めて内容を説明するように。

⇒継続案件とする。

### (4) 豊島区IT白書について

**説明者** 資料に基づき、豊島区IT白書について説明。

本区が昭和52年に汎用コンピュータを導入してから今年で40年が経過する。IT白書は、この間の本区のIT化(システム化)の歩みを整理・総括するとともに、新庁舎移

転を機に進めてきたワークスタイル変革に係るIT化経費について明らかにしたものである。白書の意義としては、組織・人員や予算・決算の経年推移を示すことで、区の情報化に対する透明性をより高めること、また、今後取り組む予定の「全体最適」を目指したシステム再構築計画の策定に資するものとする。

内容であるが、近年のIT(情報技術)の進展とそれに伴う国等の動向、本区のシステム化の変遷、情報管理課の組織・人員の推移、予算執行の状況、新庁舎とIT、そして今後の展望と課題を記している。区民に広く公開するもので、白書の形で刊行するのは初めてである。

**副区長** 発行の時期を含め、改めて詰めていく。

⇒確認を経た上で了承とする。

**(5)平成 29 年 10 月～平成 29 年 12 月分イベント・事業等開催予定**

**説明者** 資料に基づき、平成 29 年 10 月から 12 月分イベント・事業等開催予定について説明。

**教育長** 今年は学校の周年行事が数多く開かれる。協力をお願いする。

⇒報告のとおり了承する。

<p>会議の結果</p>	<p>(1)平成 30 年度当初予算編成方針・部局枠配分額等について  (2)平成 30 年度新規・拡充事業の追加提案等について  (3)豊島区ワークスタイル白書について  (4)豊島区IT白書について  (5)平成 29 年 10 月～平成 29 年 12 月分イベント・事業等開催予定  →(1)・(2)について決定、(3)について継続、(4)について確認を経た上で了承、(5)について了承。</p>
<p>提出された資料等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 30 年度当初予算編成方針・部局枠配分額等について</li> <li>・平成 30 年度新規・拡充事業の追加提案等について</li> <li>・豊島区ワークスタイル白書(案)－2017－</li> <li>・豊島区IT白書について</li> <li>・豊島区IT白書について(案)</li> <li>・平成 29 年 10 月～平成 29 年 12 月分イベント・事業等開催予定</li> </ul>